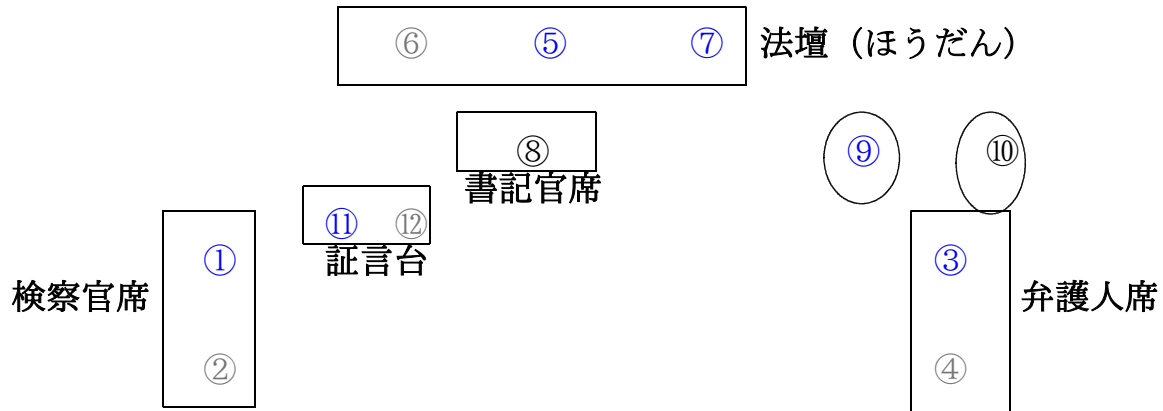


罪のゆくえ 登場人物プロフィール

駿河台大学 法律相談部



【人物のプロフィール】

① 検事	霞 充 (かすみ みつる) 切れ者の豪腕検事。悪は決して許さないという強い正義感の持ち主。十年以上無敗の検事として有名。
② 検事	高石 研一 (たかいし けんいち) 霞検事の指導のもと、将来を期待されている若手検事。
③ 弁護士	司 光 (つかさ ひかる) 同じ事務所の先輩弁護士が裁判官に任官したため、急きよその実力を買われ、主任弁護士となる。これまで多数の無罪事件を勝ち取る。
④ 弁護士	金城 左近 (かねしろ さこん) 司弁護士と同じ事務所に所属する新米弁護士。好奇心が強く、観察力も鋭い。司弁護士の指導を受けながら、実力を磨いている。
⑤ 裁判長	三沢 紫音 (みさわ しおん) 刑事事件に精通する女性判事。クリスチャン。以前最愛の子を殺された経験から、殺傷事犯に対して厳しい傾向がある。
⑥ 右陪席	雨宮 浩介 (あまみや こうすけ) 刑事事件専門の弁護士事務所から裁判官に任官した判事。理屈云々より落ち着きどころの良い結論を好む。
⑦ 左陪席	赤川 尊 (あかがわ たける) 任官3年目の新進気鋭の判事補。優秀な成績で任官したクールな理論家。大学で学んだとおりの意見を述べ、雨宮としばしば対立する。
⑧ 書記官	天河 鐘 (あまかわ しょう) 真面目で実直な書記官。模擬裁判の進行を華やかにつかさどる。
⑨ 被告人	丸山 亀象 (まるやま きしょう) 40代のベテラン重機オペレーター。仕事を回さない派遣元にナイフを所持して行き、社員が負傷し、1万円を受け取り、強盗致傷罪により起訴される。あだ名は「かめぞう」。母親が癌である。
⑩ 拘置所職員	桜田 武雄 (さくらだ たけお) 謹厳実直な性格。被告人が逃亡をしないよう監視の目を光らせる。
⑪ トライアゲイン社員	橘 一寿 (たちばな かずとし) 本件の被害者として最初に証言台に立つ。あだ名はタッチー。女性好きであり、ケチである。被告人を馬鹿にしている。
⑫ トライアゲイン事務員	笛吹 梨沙 (うすい りさ) 本件の目撃証人として2番目に証言台に立つ。若く、コケティッシュでお茶目な女性。臆病だが大胆であり、嘘が嫌いである。